

水産業強化支援事業事後評価報告書

		愛知県
政策目的		水産業経営の強化
政策目標		資源増養殖目標 30-3
事業実施主体		亀栄協業体
実施地区名		篠島地区
実施期間及び目標年度		実施期間 目標年度
		平成30年度 令和6年度
交付金額		23,375,000円
事業計画の内容		大型ノリ自動乾燥機（8連）及び付帯設備一式の整備
評価	成果目標	ノリ1枚当たりの便益増
	現状値	6.4円/枚（令和4～6年度の平均）
	目標値	1.5円/枚（令和6年度）
	（1）現状値の説明	当協業体分の生産量（枚）及び単価は共販結果をもとに調査した。燃料費（重油）及び光熱水費については漁協への聞き取りにより整理した。労働時間の短縮効果は当協業体の作業日誌から抽出した。以上をもとに年度ごとのノリ1枚当たりの便益増を算出した。
	（2）地域への経済効果（ハード事業のみ）	施設整備により乾ノリの品質が維持され、単価の安定に寄与している。当協業体の令和4年度から令和6年度の実産枚数は、高水温や低栄養塩等ノリの生産に厳しい環境条件の中、漁協の経営体平均生産枚数を上回っており（128%）、漁協全体の生産枚数を底上げしている。
	（3）所見	成果目標については、目標値1.5円/枚に対し、現状値6.4円/枚となり達成された。整備した施設を活用して品質の維持、向上に取り組むとともに、改善計画で定めた高水温、低栄養塩、食害への対策を着実に実施した結果、全国的なノリの単価上昇を収益に結びつけることができたと考えられる。さらに、燃料費、光熱水費の削減及び労働時間の短縮がなされている点においても収益の向上に寄与していると評価できる。
（4）評価機関への意見等	該当なし。	
今後の改善方向等に関する分析		